

平成29年度 決算公告

平成29年度（2018年 3月31日現在）貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
現金及び預貯金	48,692	その他負債	7,808
預貯金	48,692	借入金	7,700
有価証券	7,300	未払法人税等	0
株	7,300	未払費用	103
無形固定資産	13	預り金	1
その他の無形固定資産	13	仮受金	3
その他資産	5	価格変動準備金	10
未収金	1	負債の部合計	7,819
預託金	0	（純資産の部）	
仮払金	0	資本金	20,600
その他の資産	3	資本剰余金	27,900
		資本準備金	20,600
		その他資本剰余金	7,300
		利益剰余金	△308
		その他利益剰余金	△308
		繰越利益剰余金	△308
		株主資本合計	48,191
		純資産の部合計	48,191
資産の部合計	56,011	負債及び純資産の部合計	56,011

（注記事項）

1. 会計方針に関する事項

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
有価証券の評価は、子会社株式につき移動平均法による原価法によっております。
- (2) 価格変動準備金の計上方法
価格変動準備金は、保険業法第115条の規定に基づき算出した額を計上しております。
- (3) 消費税等の会計処理方法
消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 金融商品の状況に関する事項及び金融商品の時価等に関する事項

金融商品の状況に関する事項

- (1) 金融商品に対する取組方針
当社はカーディフ・アシュアランス・ヴィ日本支店が日本法人へ移行するための法人であり、当期は移行のための活動のみを行いました。従いまして、その保有金融資産は原則として預金に限定しております。なお、有価証券は、全額が子会社株式です。また、保険会社としての営業を開始するにあたり、劣後特約付借入金により一層の支払余力の充実を図っております。
- (2) 金融商品の内容及びそのリスク
金融資産は預金および子会社株式です。子会社はカーディフ・アシュアランス・リスク・ディヴェール日本支店が日本法人へ移行するための法人であり、その保有金融資産の大半が預金です。従いまして、当社の保有する金融資産は実質的にその大半を預金が占めており、よってそのリスクは限定的です。
金融負債は借入金であり、その内容は期限前弁済および金利ステップアップ条項の付いた劣後ローンです。元本の弁済までの期間は、当事業年度末より最長で10年弱であり、金利および流動性リスクに晒されております。
- (3) 金融商品に係るリスク管理体制

上記のとおり、当事業年度において保有する金融資産・負債に係るリスクは限定的であるため、流動性リスクを重点にリスク管理を行っております。具体的には日本法人移行に十分な資金を確保することを目的とし、日々の資金残高および資金繰り管理を行っております。

(4) 主な金融資産及び金融負債にかかる貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
資産			
現金及び預貯金	48,692	48,692	—
資産合計	48,692	48,692	—
負債			
借入金	7,700	7,702	2
負債合計	7,700	7,702	2

(注1) 子会社株式は時価を把握することが極めて困難なため上表に含めておりません。なお、当年度末における貸借対照表価額は7,300百万円です。

(注2) 金融商品の時価の算定方法

① 現金及び預貯金

これらはすべて短期であるため、時価は帳簿価額に近似していることから、当該帳簿価額によっております。

② 借入金

全額が期限前弁済および金利ステップアップ条項の付いた劣後ローンであり、その時価は、契約に基づくキャッシュ・フロー合計額を、残存期間に応じたスワップレートに信用スプレッドを加味した割引率で割引いた現在価値としております。なお、残存期間につきましては、金利ステップアップ時に全額を一括弁済する前提を置いております。

3. 関係会社に対する金銭債権又は金銭債務

関係会社に対する金銭債権の総額は1百万円、金銭債務の総額は6,243百万円です。

4. 繰延税金資産の発生原因は税務上の繰越欠損金296百万円および価格変動準備金10百万円であり、評価性引当額としてその全額を控除しているため繰延税金資産を計上しておりません。繰延税金負債は発生原因となる一時差異が存在しないため計上しておりません。

なお、税引前当期純損失であるため、法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異は記載しておりません。

5. 関係会社の株式又は出資金の総額は 7,300百万円です。

6. 借入金は、全額が他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金です。

7. 1株当たり純資産額は 1,169,703円94銭です。

8. 企業結合等関係

共通支配下の取引

株式交換によるカーディフ損害保険株式会社の完全子会社化

(1) 企業結合の概要

① 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称	(結合企業)	カーディフ生命保険株式会社
	(被結合企業)	カーディフ損害保険株式会社
事業の内容	(結合企業)	生命保険業およびその他事業
	(被結合企業)	損害保険業およびその他事業

② 企業結合日

2018年3月31日

③ 企業結合の法的形式

当社を完全親会社、カーディフ損害保険株式会社を完全子会社とする無対価株式交換。

④ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑤ 取引の目的

日本におけるカーディフグループの一体的な経営体制を構築するために行ったものです。

(2) 実施した会計処理の概要

企業会計基準第 21 号「企業結合に関する会計基準」(平成 25 年 9 月 13 日 企業会計基準委員会)、及び企業会計基準適用指針第 10 号「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(平成 25 年 9 月 13 日 企業会計基準委員会)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

9. 保険業法第 259 条の規定に基づく生命保険契約者保護機構に対する当事業年度末における当社の今後の負担見積額は、765 百万円です。なお、当事業年度における費用実績はなく、翌事業年度以降において当該負担金は拠出した年度の事業費として処理いたします。

10. 重要な後発事象

2018年4月1日、当社はカーディフ・アシュアランス・ヴィ日本支店の保険事業及びその他事業を譲り受け、同日付けで日本法人の生命保険会社として営業を開始いたしました。その概要は次のとおりです。

(ア) 企業結合の概要

- ① 対象となった事業の名称及びその事業の内容
事業の名称 カーディフ・アシュアランス・ヴィ日本支店の事業の全部
事業の内容 生命保険業およびその他事業
- ② 企業結合日
2018年4月1日
- ③ 企業結合の法的形式
現金を対価とする事業譲渡
- ④ 結合後企業の名称
変更ありません。
- ⑤ 取引の目的
カーディフ・アシュアランス・ヴィ日本支店を日本法人化するために行ったものです。

(イ) 実施した会計処理の概要

企業会計基準第 21 号「企業結合に関する会計基準」(平成 25 年 9 月 13 日 企業会計基準委員会)、及び企業会計基準適用指針第 10 号「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(平成 25 年 9 月 13 日 企業会計基準委員会)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

11. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

平成 29 年度 $\left(\begin{array}{l} 2017 \text{ 年 } 7 \text{ 月 } 3 \text{ 日から} \\ 2018 \text{ 年 } 3 \text{ 月 } 31 \text{ 日まで} \end{array} \right)$ 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	金 額
経 常 費 用	296
資 産 運 用 費 用	3
支 払 利 息	2
そ の 他 運 用 費 用	0
事 業 費 用	148
そ の 他 経 常 費 用	145
税	145
経 常 損 失 (△)	△296
特 別 損 失	10
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	10
税 引 前 当 期 純 損 失 (△)	△307
法 人 税 及 び 住 民 税	0
法 人 税 等 合 計	0
当 期 純 損 失 (△)	△308

(注記事項)

1. 関係会社との取引高の総額
関係会社との取引による収益はございません。費用の総額は2百万円です。
2. 1株当たりの当期純損失金額は、64,346円33銭です。
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、1株当たり当期純損失であり、また潜在株式が存在していないため記載しておりません。

3. 関連当事者との取引に関する事項

① 親会社および法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は 出資金	事業の内容	議決権等 の所有 (被所有 割合)	関連当事 者との関 係	取引の内 容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	BNPパリ バ・カード ィフ	フランス 共和国 パリ市	149百万 ユーロ	持株会社	被所有 直接 100%	従業員に よる役員 の兼任	新株の 発行 (注1)	41,200	-	-
							株式交換 (注2)	7,300	-	-
							資金の借 入 (注3)	6,160	借入金	6,160
							借入利息 支払 (注3)	2	未払費用	2

(注1) 新株の発行については、親会社単独の引き受けとなります。

(注2) 株式交換については、カードィフ損害保険株式会社の全株式を無対価で取得したのになります。

(注3) 親会社からの借入については、市中金利および信用力等を勘案して算定した金利に基づくものです。

② 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は 出資金	事業の内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事 者との関 係	取引の内 容	取引金額 (百万 円)	科目	期末残高 (百万 円)
親会社 の 子会社 (支店)	カーディ フ・アシ ュアラン ス・ヴィ 日本支店	東京都 渋谷区	—	生命保険 業	—	出向者 受入	出向者給 与支払 (注4)	18	未払費用	6
親会社 の 子会社 (支店)	カーディ フ・アシ ュアラン ス・リス ク・ディ ヴェール 日本支店	東京都 渋谷区	—	損害保険 業	—	出向者 受入	出向者給 与支払 (注4)	0	未払費用	0

(注4) 出向者給与につきましては、契約締結時点での関与従業員及び業務量見積に基づいた月例給与の配分額です。

4. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。